



キャベツ



発行日：令和4年11月8日

1. 卸売価格の動向

○91円/kg (11月5日)

➢ 平年比：107%

○11月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○154円/kg (10月全国平均)

➢ 前月比：132%、平年比：98%

➢ 東京：169円（1玉）

➢ 大阪：202円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/19（前月12/20）

➢ 大阪：6/10（前月8/10）

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○554g/人 (9月全国平均)

➢ 前月比 112%

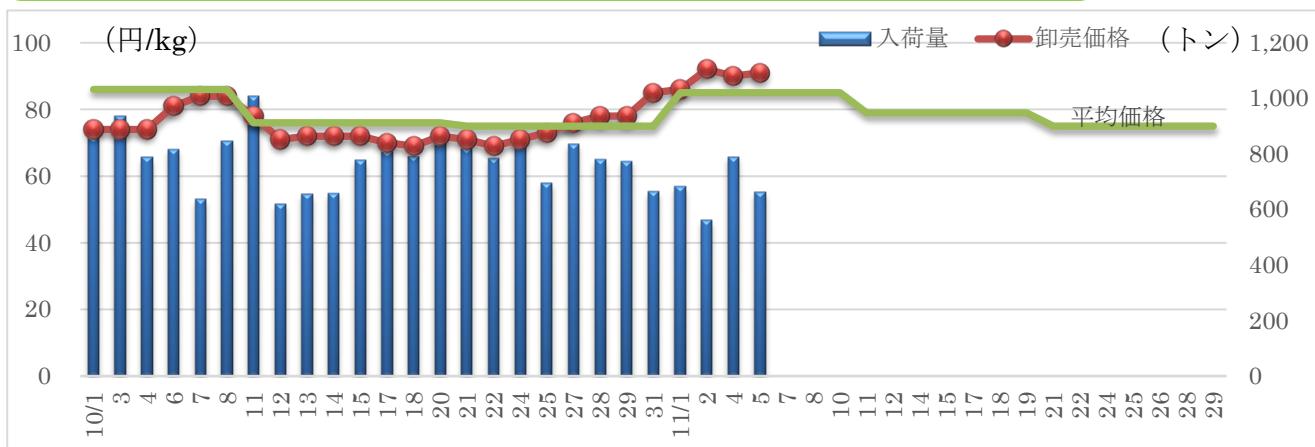
➢ 前年同月比：103%

○6,338g/人 (2021年年間)

➢ 前年比：103%

(総務省統計局家計調査)

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移

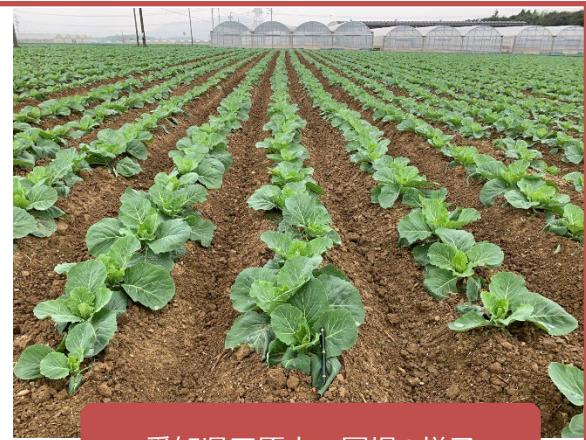


6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県嬬恋 (10/8)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
長野県南佐久 (10/15)	増加	平年並み	やや遅い	－
愛知県田原市 (10/17)	前年並み	豊作	平年並み	－
大阪府泉南 (10/24)	やや減少	やや良	やや早い	やや早い
和歌山県和歌山 (10/12)	前年並み	－	平年並み	－
鳥取県JA鳥取中央 (10/24)	減少	やや不良	平年並み	遅い
福岡県JA北九 (10/18)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機関調べ)



愛知県田原市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/5~12/2)

		週別の天候			
11/05～ 11/11		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすく、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
11/12～ 11/18		北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わることでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、気圧の谷や湿った空気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
11/19～ 12/02		北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側と沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)	
北日本	日本海側	低30 並30 高40% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並40 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並40 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並40 多30% (ほぼ平年並の見込み)
	太平洋側		少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)		
東日本	日本海側	低30 並30 高40% (ほぼ平年並の見込み)	少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)
	太平洋側		少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)		
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か高い見込み	少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)	少30 並30 多40% (ほぼ平年並の見込み)
	太平洋側		少40 並30 多30% (ほぼ平年並の見込み)		

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

○352トン (9月輸入量)

➤ 前年同月比：20%

○輸入先国ベスト3

全量中国からの輸入

(財務省貿易統計)

10,000 (トン)

8,000

6,000

4,000

2,000

0

1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

■令和4年
■令和3年
■平年

9. 一口メモ

10月は、終盤の群馬の準高冷地産の入荷量が減少したものの、千葉産などが安定して入荷したことで市場入荷量は安定し、価格は平年を下回ったものの、大きな値崩れはありませんでした。

11月は、千葉産、愛知産、神奈川産などの入荷量が伸びてくることで、市場入荷量は引き続き安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793